

令和 6年 2月 1日
渡川ダム統合管理事務所

「もっとおしえてダムのこと」の冊子を作成

～中筋川ダム・横瀬川ダムの役割を絵本で分かりやすく説明～

渡川ダム統合管理事務所は、中筋川ダム（平成11年管理開始）、横瀬川ダム（令和2年管理開始）の2つダムを管理しています。

2つのダムが大雨の時どのような役割をしているの？
ダムに貯めている水の役割は？
大雨が降っていないときはダムにはどんな役割があるの？
大雨の時、ダムからどんな情報が発信されているの？

などについて、分かりやすく知ってもらうダムの絵本「もっとおしえてダムのこと」を新たに作成しました。

ダム見学に来てくれる小学生の皆さんに、ダム職員のキャラクターがダムの役割を説明する流れで、ダムの難しく感じる設備などの名称も、役割を関連づけることでイメージしてもらいやすいような工夫などを行っています。

絵本は中筋川ダム、横瀬川ダムで配布するほか、渡川ダム統合管理事務所のホームページでも掲載しています。

地域の安全、安心を支えるダムの役割を、絵本を通じて「もっとして」ください。

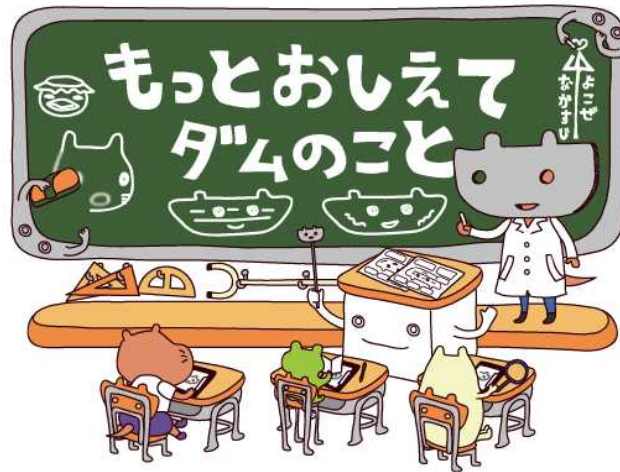
渡川ダム統合管理事務所ホームページ <https://www.skr.mlit.go.jp/watarigawadam/>



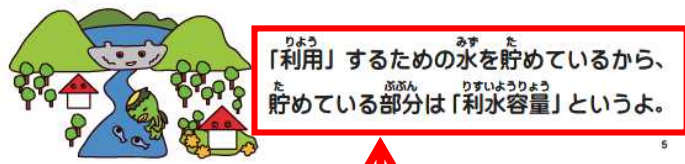
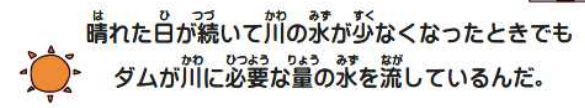
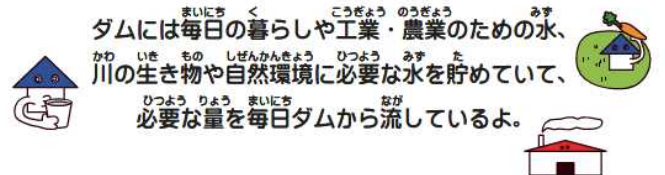
問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 渡川ダム統合管理事務所
電話 (0880) 66-2501
管理課長 渡辺 雄二 内線 (331)

「もっとおしえてダムのこと」こだわりポイント



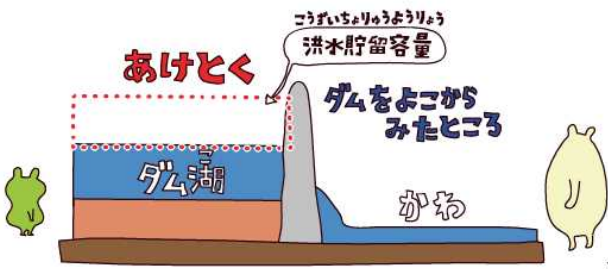
「貯まっている水の役割ってなに？」



ダムへの疑問にダムの担当者がわかりやすくお答え。言葉の意味にも解説をつけて、イメージしてもらえる工夫をしました。

「ダムの水が貯まっていない部分の役割は？」

ダムに水が貯まっていない部分は、大雨が降ったとき、川に流れていく水を貯めるために空けているんだよ。この洪水を貯めるための部分は「洪水貯留容量」というよ。



「ダムからのお知らせの方法は色々！」危険度の色分けも分かりやすく説明

そんなときは色々な方法で危険をお知らせするので、大人の人と一緒に命を守る行動をとってね。

